# NEC 照明器具
# 取扱説明書 保存用

123−335　MV20 キョウツウセツメイショ

●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。
●施工の前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
●取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管ください。

【注意図記号とシグナル用語の意味について】

⚠警告：誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。
⚠注意：誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

⚠：注意(警告)をうながしています。
⃠：禁止の行為を知らせています。絶対に行わないでください。
❗：必ず守ってください。

## 施工者への安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上の注意」と「取付方法」を、よくお読みの上、正しく施工してください。
●お読みになったあとは、この「取扱説明書」を必ず使用者にお渡しください。

### ⚠警告

❗ 器具の取付は、この取扱説明書により確実に取付けてください。取付けに不備があると、器具の落下・感電・火災の原因になります。

❗ 電源接続の際は、裏面の取付方法によって確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接触不良による発熱・火災の原因となります。

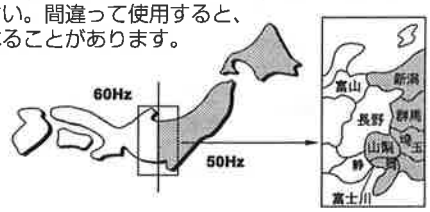
### ⚠注意

⃠ この器具は非防水です。湿気、水気のあるところで使用しないでください。湿気、水気のあるところで使用すると、感電・火災の原因になることがあります。

⃠ 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となることがあります。

⃠ この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となることがあります。

⃠ 使用地域の周波数(50ヘルツ又は60ヘルツ)以外のものを使用しないでください。間違って使用すると、火災の原因となることがあります。




## 使用者への安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上の注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。
●お読みになったあとは、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

### ⚠警告

❗ 器具の取付け工事は、必ず工事店、電気店 (有資格者)に依頼してください。
一般の方の取付けは、法律で禁止されています。

⃠ 部品の追加改造は絶対にしないでください。
火災・感電の原因となります。

⃠ 器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

⃠ お手入れの際は、水洗いはしないでください。
火災・感電の原因となります。

❗ 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切ってください。異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。

⃠ 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。
火災の原因となります。

❗ ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定された (適合する) ランプを使用してください。指定以外(適合しない) ランプを使用すると火災の原因となります。

❗ ランプ交換等によりカバーをはずし、再度取付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。不完全に取付けると、落下してけが・物損の原因となることがあります。

❗ ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

### ⚠注意

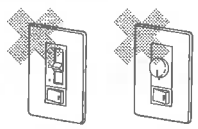
⃠ 点灯中及び消灯直後はランプが熱いので手や肌などをふれないでください。やけどの原因となることがあります。

⚠ ランプ交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくしてから行ってください。消灯直後にランプ及びランプ周辺を触ると、やけどの原因となることがあります。

❗ 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電気店に修理を依頼してください。

**⚠注意**

本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり使用できません。
右図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。
(調光器の交換工事は電気工事店に依頼してください。)


《調光器付壁スイッチ代表例》

## 定　格

| 形　式　名 | 電　圧 | 周　波　数 | 消 費 電 力 | 適合ランプ | グロースタータ |
|---|---|---|---|---|---|
| MV2116PK1 | 100V | 50 Hz (−A)<br>60 Hz (−B) | 22W<br>(24W) | FL20SS/18<br>(FL20S) | FG-1E |
| MV2216PK1 | | | 44W<br>(48W) | | |

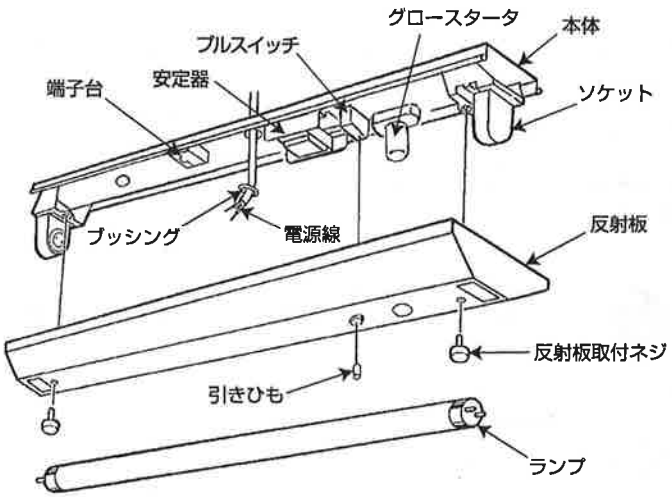

NECライティング株式会社
東京都港区芝1-7-17
〒105-0014　http://www.nelt.co.jp/

※この紙は再生紙を使用しています


＜お客様相談室＞
フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間　平日9:00〜12:00　13:00〜18:00
(土、日、祭日は受け付けておりません)
FAX. 03-6746-1521

## 器具の取付け方法　取付工事は電気工事店に依頼してください

【MV2116PK1】




添付部品　・グロースタータ×1　・蛍光ランプ×1　・反射板取付ネジ×2　・ブッシング×1

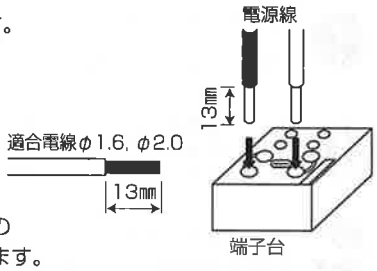
(1) 添付の蛍光ランプをはずします。
（ランプを片側のソケットに押し込みながら、反対側のソケットからランプを引き出して取り外します。）

(2) 反射板固定用の化粧ネジを緩めて抜き取り、反射板をはずします。

(3) 電源穴用ブッシングが取り付けられている電源穴を通して、電源線を引き込みます。

(4) 本体を天井等に木ネジなどでしっかりと取り付けます。
(本品には木ネジは添付していません。)

(5) 電源線を端子台に差込みます。
※差し込む穴を間違えないように注意してください。
※差し込んだあと、電源線を引っ張ってみて抜けないことを確認して下さい。

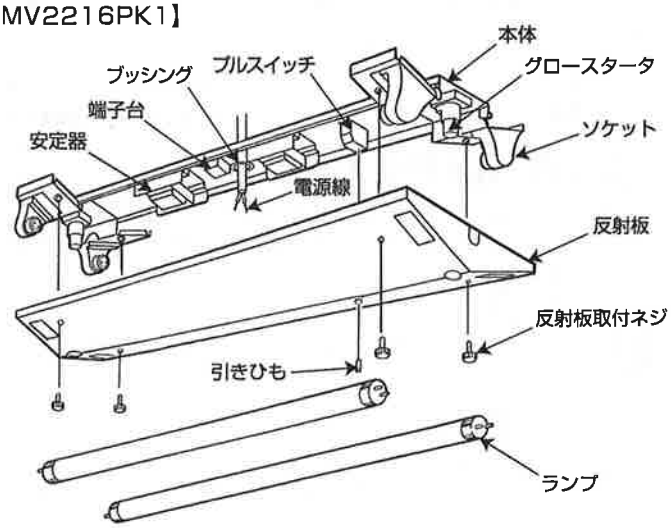



(6) 反射板の穴にプルスイッチの引きひもを通して押し上げます。

(7) 反射板固定用の化粧ネジを締め付け、反射板を固定します。

(8) 蛍光ランプを取り付けます。
（ランプピンを片側のソケットの穴に合わせて押し込みながら、反射側のソケットの穴にランプピンを合わせてランプを取付けます。）

【MV2216PK1】




添付部品　・グロースタータ×2　・蛍光ランプ×2　・反射板取付ネジ×4　・ブッシング×1

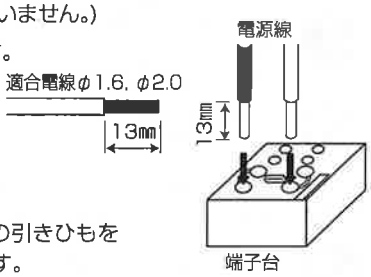
(1) 添付の蛍光ランプをはずします。
（ランプを片側のソケットに押し込みながら、反対側のソケットからランプを引き出して取り外します。）

(2) 反射板固定用の化粧ネジを緩めて抜き取り、反射板をはずします。

(3) 電源穴用ブッシングが取り付けられている電源穴を通して、電源線を引き込みます。

(4) 本体を天井等に木ネジなどでしっかりと取り付けます。
(本品には木ネジは添付していません。)

(5) 電源線を端子台に差込みます。
※差し込む穴を間違えないように注意してください。
※差し込んだあと、電源線を引っ張ってみて抜けないことを確認して下さい。




(6) 反射板の穴にプルスイッチの引きひもを通して反射板を押し上げます。

(7) 反射板固定用の化粧ネジを締め付け、反射板を固定します。

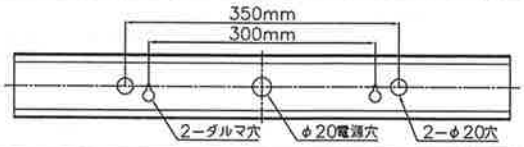
(8) 蛍光ランプを取り付けます。
（ランプピンを片側のソケットの穴に合わせて押し込みながら、反射側のソケットの穴にランプピンを合わせてランプを取付けます。）

**点灯順序**

ヒキヒモを操作することで次の順序で点灯・消灯します。

蛍光ランプ2灯点灯 → 蛍光ランプ1灯点灯 → 消灯

## 器具取付け寸法図




## お手入れのしかた

●ベンジン、シンナーなど揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因となります。
汚れをとるときは、やわらかい布に石けん水(中性洗剤)をふくませてよく絞ってから汚れをふき取ってください。
その後、空ふきして石けん分を取り除いてください。

## 使用上のご注意

●下のような状態になりましたら、器具のワット数に応じたランプに取替えてください。(寿命です)
ランプ交換の際は、グロースターターも同時に交換されることをお勧めします。
- **ランプの端部が黒ずんだとき。**
- **点滅を繰り返すとき。**
- **明るさが低下したとき。**

必ず電源を切って本体やランプが冷えてから行ってください。

●ストーブの上など特に高温になる場所はさけてください。

## 故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは右表を参考にお調べください。
右表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近くNEC製品取扱店へご相談ください。
なお連絡されるときは器具の型式名およびお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。
型式名は器具本体部の器具ラベルに表示されています。

| 故障の状態 | 主な原因 |
|---|---|
| ランプが点灯しない | ●ランプがランプソケットに正常に取り付いていない<br>●ランプの寿命<br>●グロースタータのゆるみ<br>●グロースタータの寿命<br>●電源が切れている |